

がん検診を受けましょう —平成25年度の予約受付は4月15日から—

25年度のがん検診の受付が4月15日から始まります。対象になる方は早めに申込みを。女性の方は胃がん・大腸がん・乳がん検診を同時に受けることができる「セット検診」がおすすめです(予約数は限りがあります)。

検診日程		午前		午後	
7月	16日(火)	胃がん検診 大腸がん検診	男女とも 受診可能		
	18日(木)				
	19日(金)			乳がん検診	女性のみ 受診可能
	22日(月)				
	23日(火)			胃がん検診	男女とも 受診可能
	25日(木)	胃がん検診 大腸がん検診	男女とも 受診可能	セット検診 胃がん検診 大腸がん検診 乳がん検診	女性のみ 受診可能
	26日(金)			乳がん検診	

※胃がん・乳がん検診は検診車(バス)への乗降があります。乗降について介助が必要な場合は、申込み時にご相談ください。

胃がん検診

完全予約制

- 時間/日時により予約できる男女枠が違います。
 - 胃がん検診のみの受付時間…午前8時45分、9時15分、9時45分、10時15分、10時45分、11時15分、午後1時15分、1時45分、2時15分
 - ※検診所要時間は、予約時間から約1時間です。
 - 乳がん検診とのセット検診の受付時間…午後0時30分、午後1時(女性のみ受診できます)
- 場所/保健センター
- 対象/向日市在住の満40歳以上の方
- 検診内容/胃部レントゲン検査(バリウムを飲みます)
- 定員/1日約65人(16日は、約130人)
- 自己負担金/400円(免除制度があります)
- 申込み/4月15日(月)～6月14日(金)に直接または電話で健康推進課(内線336、339、357、土・休日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時)または保健センター(☎933・2666、土・休日を除く午前9時～午後4時)へ。乳がん検診と同時受診をご希望の方は、健康推進課へお申込みください。定員になり次第締め切ります。
- ※胃や大腸の病気で治療・経過観察中の方は、受診の可否を主治医に相談してください。バリウムにアレルギーのある方、妊娠中・妊娠の可能性のある方は受診できません。

乳がん検診

完全予約制

- 時間/午後0時30分、1時、1時30分、2時、2時30分、2時45分
- ※検診所要時間は、予約時間から約1時間です。
- 場所/保健センター
- 対象/40歳以上の女性で、2年に1回受診できます。今年度は、和暦で奇数年生まれの方(例えば、昭和29年、昭和31年…)で、定員1日約70人
- 検診内容/視触診、マンモグラフィ検査(乳房専用のレントゲン撮影)
- 自己負担金/600円(免除制度があります)
- 申込み/4月15日(月)～6月14日(金)に直接または電話で健康推進課(内線336、339、357、土・休日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時)へ。保健センターでは受付できません。定員になり次第締め切ります。
- ※心臓ペースメーカー装着や、乳房形成の手術後、妊娠中・妊娠の可能性のある方、授乳中の方は受診できません。V-Pシャント術後の方は主治医に相談してください。そのほか、乳房の病気で治療・経過観察中の方は事前にご相談ください。

大腸がん検診

集団方式、予約不要

- 7月25日の午後は女性のみ受診できます。
- 時間/午前9時～11時30分、午後1時～3時
- 場所/保健センター
- 対象/向日市在住の満40歳以上の方
- 検診内容/問診後、便潜血反応検査キットを渡します(検便で便に血液が混ざっていないか調べます)。
- 検便回収日時/7月29日(月)～8月7日(水)午前9時～11時30分(土・日曜日を除く)
- 自己負担金/400円(検便回収時にいただきます。免除制度があります)
- 申込み/直接保健センターへお越しください。
- ※大腸がんの診断後5年未満の方や、大腸の病気で治療・経過観察中の方は受診できません。今年度、医療機関(個別方式)で大腸がん検診を受ける方も受診できません。

がん検診の自己負担金が無料となる方

- 対象
 - ① 満70歳以上の方
 - ② 満65～69歳で「後期高齢者医療被保険者証」をお持ちの方
 - ③ ①、②以外で、生活保護法による被保護世帯の方
 - ④ ①、②以外で、市民税非課税世帯の方
- 手続き方法/①、②に該当する方は、がん検診受診時に「健康保険証」などを提示してください。
- ③、④に該当する方は、事前に健康推進課で「保健事業等自己負担金無料カード」の発行を受けてください。無料カードの申請は6月3日(月)からです。



セット検診を希望される方は、4月15日(月)～6月14日(金)に、直接または電話で健康推進課(内線336、339、357、土・休日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時)へお申込みください。保健センターでは受付できません。定員になり次第締め切ります。

※がん検診は10月、11月にも保健センターで実施します。詳しくは、各戸配布をしている「平成25年度向日市健康づくり年間予定表」をご確認ください。

登録団体を募集します 環境ネットワーク会議

市は、平成24年に策定した新向日市環境基本計画を推進するにあたり、市民、事業者、民間団体相互のネットワーク化を図るため、環境ネットワーク会議を設置します。

会議では実践的な取り組みの検討や意見交換、情報発信などを行い、各団体の環境保全活動を促進していきます。

環境ネットワーク会議へご参加いただける環境保全団体を募集します。

- 登録要件
 - 環境問題や自然保護に関心を持ち、向日市内を拠点として定期的に活動している団体であること
 - 団体は、向日市在住・在勤・在学の方を含んでいること
 - 団体の目的・責任者が明確であること
 - 政治・宗教・営利活動を目的としないこと
- 申込み/5月10日(金)までに申込書に記入の上、直接またはファクス、電子メールで環境政策課(内線234、FAX922-6587、電子メールkankyo@city.muko.lg.jp)へご提出ください。
- ※申込書は環境政策課に置いてあります。向日市ホームページ(<http://www.city.muko.kyoto.jp/>)からダウンロードもできます。

参加者
募集

第32回向日市民総合体育大会



春のスポーツの祭典「向日市民総合体育大会」が、5月26日に開幕します。今年も市内の体育施設を中心に、8つの種目で熱戦が繰り広げられます。

全種目とも向日市在住の方だけでなく、向日市在勤・在学の方もご参加いただけます。

テニス、卓球には年齢別の組み合わせがあります。バドミントン、ソフトテニスは級別の組み合わせです。

申込み

所定の申込用紙で、(公財)向日市スポーツ文化協会(市民体育館内、☎932-5011)へ。受付時間は午前9時～午後8時です。
申込用紙は、(公財)向日市スポーツ文化協会に配布しています。また、ホームページからダウンロードもできます。

■テニス■

- 日時/5月26日(日)午前9時10分(予備日:7月7日)
- 場所/洛西浄化センター
- 対象/中学生以上の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/男子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルス
- 参加費/シングルス1人1,000円、ダブルス1組1,500円
- 申込締切/5月19日(日)

■ソフトボール■

- 日時/5月26日(日)、6月9日(日)午前8時30分(予備日:6月2日、6月16日)
- 場所/第2・第6向陽小学校グラウンド
- 対象/15歳以上(中学生を除く)の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/団体戦(男子20チーム以内、シニア6チーム以内)
- 参加費/1チーム2,000円
- 申込締切/4月29日(祝)



■バドミントン■

- 日時/6月16日(日)午前9時30分
- 場所/市民体育館
- 対象/中学生以上の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/男子ダブルス、女子ダブルス
- 参加費/1組500円
- 申込締切/5月31日(金)

■ボウリング■

- 日時/6月9日(日)午前8時30分
- 場所/スーパーボウル吉祥院
- 対象/中学生以上の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/団体戦(男女混合、1チーム3人、募集チーム数26)、個人戦(団体戦出場選手+個人参加者)。個人参加は団体戦参加者が募集チーム数に満たない場合のみ可。
- 参加費/団体戦1チーム3,000円、個人戦1人1,000円(個人戦の決勝戦出場者は別途500円が必要)
- 申込締切/6月2日(日)

■ソフトテニス■

- 日時/6月30日(日)午前9時10分
- 場所/市民体育館
- 対象/中学生以上の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/男子ダブルス、女子ダブルス、シニアの部
- 参加費/1ペア500円
- 申込締切/6月16日(日)

■ゲートボール■

- 日時/6月23日(日)午前8時30分(予備日:6月30日)
- 場所/市民ふれあい広場
- 対象/中学生以上の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/団体戦
- 参加費/1チーム1,000円
- 申込締切/6月9日(日)

■男子バレーボール■

- 日時/6月16日(日)午前9時
- 場所/市民体育館
- 対象/15歳以上(中学生を除く)の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/団体戦、6人制(ルールは9人制に準ずる)
- 参加費/1チーム2,000円
- 申込締切/6月1日(土)

■女子バレーボール■

- 日時/6月16日(日)午前9時
- 場所/市民体育館
- 対象/15歳以上(中学生を除く)の向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/団体戦、9人制
- 参加費/1チーム2,000円
- 申込締切/6月1日(土)

■卓球■

- 日時/6月23日(日)午前9時30分
- 場所/市民体育館
- 対象/向日市在住・在勤・在学の方
- 種別/団体戦(男子シングルス1、女子シングルス1、混合ダブルス1)、個人戦
- 参加費/団体1チーム1,000円、個人戦1人300円
- 申込締切/6月9日(日)



入団受付

平成25年度向日市スポーツ少年団

入団申請書に必要事項を記入して、各単位団に申し込んでください。入団申請書は、各単位団と(公財)向日市スポーツ文化協会(市民体育館内 ☎932-5011・FAX934-1657)にあります。詳細は各単位団へお問い合わせください。

□向日市サッカースポーツ少年団

- 連絡先/中村俊之 ☎934-2462
- 練習曜日/日曜日・祝日
- 場所/市内小学校グラウンド
- 対象学年/小1～小6男子・女子
- 団費/年額24,000円

□向日市野球スポーツ少年団

- 連絡先/長谷川忠司 ☎932-6056
- 練習曜日/土曜日・日曜日
- 場所/向日市内
- 対象学年/小1～中3男子・女子
- 団費/年額(帽子・トレーナー・デイバッグ含む)
 - 小学生 初年度53,000円
次年度以降48,000円
 - 中学生 初年度50,000円
次年度以降46,000円

□向日市剣道スポーツ少年団

- 連絡先/太田俊明 ☎934-3583
- 練習曜日/日曜日
- 場所/向陽・第3・第5向陽小学校体育館
- 対象学年/年少～中3男子・女子
- 団費/年額12,000円



□向日市バレーボールスポーツ少年団

- 連絡先/仲谷広樹 ☎922-0802
- 練習曜日/日曜日
- 場所/第6向陽小学校体育館
- 対象学年/小1～中3男子・女子
- 団費/年額16,000円、登録費2,000円

□少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団

- 連絡先/佐々木和隆 ☎933-4856
- 練習曜日/月曜日・金曜日・土曜日
- 場所/第3向陽小学校体育館ほか
- 対象学年/年長～高3男子・女子
- 団費/月額2,000円

平成25年度

ジュニアスポーツ教室

参加ご希望の方は、各種目担当者へお問い合わせください。

●バドミントン

- 連絡先/上田和彦 ☎090-9985-9568(平日は正午～午後0時50分)
- 練習日時/土・休日、午前9時～正午(年36回)
- 場所/第4向陽小学校、市民体育館
- 対象学年/小学2年生～中学3年生(ただし小学3年生以下は保護者の送迎が必要)
- 参加費/年12,000円
- ※初年度のみ入会金3,000円が必要
- 用具/競技用ラケット、バドミントンシューズ、スポーツウェア
- 募集期間/4月末日まで



●卓球

- 連絡先/鈴木勝彦 ☎933-7560
- 練習日時/第2・4日曜日、午前9時30分～正午
- 場所/第2・第3向陽小学校
- 対象学年/小学1年生～中学3年生(ただし小学2年生以下は保護者の送迎が必要)
- 参加費/年3,600円(月額300円)
- ※スポーツ安全保険代(年800円)が別途必要
- 用具/卓球ラケット、体育館シューズ

全種目募集

京都サンガF.C. ホームゲームへご招待



向日市をホームタウンとする京都サンガF.C.のホームゲームに市民の皆さんをご招待します。

- 日時／5月6日(振休) 午後6時キックオフ(松本山雅戦)
- 場所／西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場 SB自由席(京都市右京区)

☎京都サンガF.C.ホームタウンアカデミー ☎0774-55-7603、FAX0774-55-7613

- 対象／向日市在住の方50組100人
- 応募方法／4月26日(金)まで必着。代表者の氏名(ふりがな)、住所を明記の上、往復はがきで京都サンガF.C.「向日市応援デーご招待」係(〒610-0102 城陽市久世上大谷89-1)へ。返信面にも住所、氏名をお書きください。1人1通まで、はがき1枚につき2人までご招待。応募多数の場合は抽選を行います。※当選の発表は入場券引換はがきの発送をもって代えさせていただきます。

向日市健康づくり計画(案)への意見募集結果

2月15日(金)～2月28日(木)に、「向日市健康づくり計画(案)」への意見募集(パブリックコメント)を行ったところ、1機関からご意見が寄せられました。

お寄せいただいたご意見とそれに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

詳しくは、市ホームページまたは市役所情報公開コーナー(本館1階)をご覧ください。

☎健康推進課(内線337)

交通ルールとマナーを守ろう

自転車は車の仲間です 正しく安全に利用しましょう

自転車は軽車両であり、車両の一種です。しかし、交通ルールを無視し、危険な運転をすると、歩行者などを傷つける「凶器」となります。自転車に乗る時はルールやマナー、自転車安全利用五則を守り、正しく安全に利用しましょう。

◇車道通行が原則です

自転車は、歩道と車道の区別のある道路では、車道を通行し、自転車道があれば、自転車道を通行しなければならないルールがあります。

また、著しく歩行者の通行を妨げる場合などを除き、路側帯を通行することができます。

◇道路では左側を通行しましょう

道路では左側を通行しなければならず、特に、車両通行帯のない道路では、道路の左側端を通行しなければなりません。

また、車両通行帯のある道路では、原則として一番左側の車両通行帯を通行しなければいけません。

■自転車歩道通行できる場合■

- 道路標識などにより自転車が当該歩道を通行することができることとされているとき
- 高齢者や児童・幼児などが運転しているとき
- 車道または交通の状況により、安全を確保するためやむを得ないと認められるとき

【自転車安全五則】

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 交通安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用

違法駐車・迷惑駐車をなくしましょう

～しない させない 迷惑駐車～

違法駐車・迷惑駐車は大変危険です

- 徒歩などで通学・通園する子どもたちの通学路をふさぐこととなります
- 生活道路や幹線道路での違法駐車などは、交通渋滞や飛び出しなど交通事故を誘発します
- 消防車・救急車など、緊急自動車の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を及ぼします

道路を保管場所にしていますか

- 道路上を保管場所として使用してはいけません
- 自動車の保有者は、保管場所を確保しなければなりません
- 自動車を道路上の同一の場所に引き続いて長時間駐車することは禁止されています

お問い合わせ 防災安全課(内線265)

ワイフスポーツクラブ テニスを始めます

新種目のテニスを月1回開催します。

- 日時／第4日曜日、午後6時～7時30分
 - 場所／西の丘ローンテニスクラブ
 - 参加費／○ワイフクラブ会員の方 1,575円
○会員以外の方 2,075円
- ※参加には事前申込みが必要です。
※詳しくは(公財)向日市スポーツ文化協会(☎932-5011、FAX934-1657)またはワイフスポーツクラブの会場でお問い合わせください。



まちの話題

災害時に備え 新たに給水車を導入



災害時に広い範囲で断水が発生した際、市民の飲料水を確保するため、市は給水車を新たに導入しました。

給水車はタンク容量が2トンあり、加圧ポンプを使い建物6階(20メートル)まで給水できる能力を備えています。これで病院などの高い場所にある受水槽に給水できるうえ、浄水場などにある配水池から水を吸い上げ補給できるなど、効率的な給水活動が可能となりました。

市は、これまで断水や東日本大震災の災害支援の際、トラックにタンクを積んで給水活動を行っていましたが、新たに給水車を導入することで、より迅速な応急給水体制が整いました。

上下水道部では、今後も災害時に備えた危機管理体制の充実、安全で安定した水の供給を目指してまいります。

会員募集 向日市観光協会

向日市観光協会は、向日市における地域産業の活性化と郷土愛の育成を図り、観光振興を通して、住みよいまちづくりを推進することを目的として活動しています。

「竹の径・かぐやの夕べ」や観光写真コンテスト、ウォーキング事業をはじめ、観光パンフレットの作成やホームページ・ブログを通じた向日市観光のPRなど、さまざまな事業を行っています。

趣旨に賛同し、活動にご協力いただける方の入会をお待ちしています。

会員の種類	会員の資格	年会費
個人会員	向日市内に在住の方	1口3,000円
法人会員	向日市内に所在する企業、事業所、宗教法人、各種団体 など	1口10,000円
賛助会員	向日市外の個人や企業、事業所、宗教法人、各種団体 など	1口2,000円

☎向日市観光協会事務局(産業振興課内、内線239、241)、HP <http://www.muko-kankou.jp/>

4月1日施行 向日市暴力団排除条例 向日市犯罪被害者等支援条例

■向日市暴力団排除条例■

本条例は、向日市から暴力団の存在や暴力団員による不当な行為により市民などの生活に生じる不当な影響を取り除き、市民の安全・安心で平穏な生活を確保することを目的として制定されました。

条例の主な内容

■基本理念、市・市民等の責務

- 基本理念(3条) ○市の責務(4条) ○市民等の責務(5条)

■市の施策

- 市の事務事業における措置(6条) ○市民等に対する支援(7条) ○広報及び啓発(8条)
- 市が設置した公の施設の使用の不承認等(9条) ○公共工事からの暴力団排除(10条)

■事業者の遵守事項等

- 暴力団威力利用行為及び利益供与の禁止(11条、12条)
- 契約時における措置～契約等の相手方から暴力団員を排除(13条)

■青少年に対する教育等の措置

- 青少年に対する暴力団排除に関する教育・指導等の措置(14条)

■罰則

- 誓約書の虚偽記載(1年以下の懲役又は50万円以下の罰金、19条1項)
- 報告若しくは資料の不提出、虚偽の提出(20万円以下の罰金、19条2項)
- 誓約書の不徴収、5年間不保管(5万円以下の過料、19条3項)

■向日市犯罪被害者等支援条例■

本条例は、犯罪被害者等の方が必要とする施策を推進し、受けられた被害を軽減し、回復させることを目的として制定されました。

条例の主な内容

■基本理念、市・市民等の責務

- 基本理念(3条) ○市の責務(4条) ○市民等の責務(5条)

■犯罪被害者等の支援

- 相談に応じ、情報提供・助言、関係機関等との連絡調整(6条1項)
- 支援に関する相談窓口の設置(6条2項) ○犯罪被害者等見舞金の支給(6条3項)

■広報及び啓発

- 市民及び事業者の理解を深めるために、広報及び啓発を実施(8条)

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎防災安全課(内線235、265)

ごみ減量のための「4R」

ごみを減らすポイントである4つのR。4つのRはごみを減らしていく上で効果的で、資源の有効利用に役立ちます。生活の中で、自分だけの4つのRを探してみましょう。

Refuse (リフューズ) 断る

すぐ捨ててしまいがちな、レジ袋や包装紙はもらわないよう、マイバッグやマイ風呂敷を持ていきましょう。

※市は、毎月10、20、30日をノーレジ袋・マイバッグ運動デーとしています。

Reduce (リデュース) ごみを減らす

買い物をするときは、大安売りやセール品に目がいきがちですが、本当に必要なものなのか考えてから、購入しましょう。

不要なものを買わない、家に持ち込まないよう心がけることが大切です。

☎環境政策課(内線226、227)

Recycle (リサイクル) 再生利用

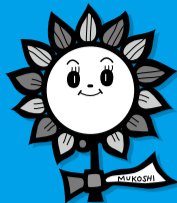
使い終わったものを捨てるときは、資源として生かせるよう、ルールに従って分別し、リサイクルルートに乗せましょう。ものはなるべく大切に使い、最後の最後にリサイクル、そんな気持ちが大切です。

Reuse (リユース) 再使用

今あるものをできる限り利用するなど、手を加えればほかの用途に使うことができないか、考えてみましょう。

また、丈夫で長く使えるものや、修理できるか(してもらえるか)などを考慮して購入することが大切です。

くらしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育のサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

●向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931 - 1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。

●向日市役所へのファクスはFAX922 - 6587、郵便物は「〒617 - 8665 向日市役所」、電子メールはinfo@city.muko.lg.jpにお送りください。

※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどの課(担当課名)宛てかをお書きください。

●参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。

☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

■講座・教室

手話教室(手話奉仕員養成事業)

●日時/5月10日～7月26日の毎週金曜日の全12回、午後7時～9時

●場所/福祉会館

●内容/手話の日常会話と聴覚障がい者のくらしの学習

●指導/向日市ろうあ協会、乙訓手話サークルでんどん虫

●定員/40人

●参加費/1,200円(資料代)

●申込み/4月30日(火)までに、障がい者支援課(内線324、FAX932 - 0800、土・休日を除く午前8時30分～午後5時)へ。

※保育ルームあり。事前にお申込みください。

まなぼうや講座

「初心者のための剪画教室」

●日時/5月9日(木)、午前10時～正午

●場所/中央公民館

●内容/「菖蒲」の作品を作る

●講師/大月透さん(剪画作家)

●対象/成人15人

●参加費/500円(材料費含む)

●持ち物/手拭きタオル、作品持ち帰り用袋

●申込み/4月15日(月)～24日

(水)に生涯学習推進サークル

「まなぼうや」事務局・教育委員会

生涯学習課(内線834)へ。定員になり次第締め切り。



第1回 のびのび子育て教室

「みんなで学ぼう子育てのコツ

～完璧な親なんていない～

育児力アップにつながる講座を開催します。親も子も楽しくなる子育てのスキルを学びましょう。

●日時/5月16日(木) 午前10時～11時45分(午前9時30分受付)

●場所/福祉会館

●講師/馬見塚珠生さん(臨床心理士)

●対象/向日市在住の乳幼児を育てている方30人

●保育/生後6か月以上、20人、要予約

●企画/子育て支援ねこぼす

●申込み/向日市社会福祉協議会 地域福祉係

(☎932 - 1961、土・休日を除く午前8時30分～午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

中学生の保護者のためのお弁当づくり教室

中学生にとって昼食のお弁当は、3度の食事の大切な1食です。衛生的で、味と彩りがよく、栄養素のバランスがとれていることが大切です。お弁当づくりのポイントを学ぶとともに、楽しく作りましょう。



- 日時／5月18日(土) 午前10時～午後1時
 - 場所／中央公民館
 - 講師／檜谷英子さん、田中知子さん(ともに管理栄養士、元栄養教諭)
 - 対象／向日市内の小・中学生の保護者24人
 - 参加費／300円(材料費)
 - 持ち物／三角巾、エプロン、手ぬぐい、上履き、筆記用具
 - 申込み／4月16日(火) から直接または電話、ファクスで、中央公民館(☎932-3166、FAX932-1552)へ。定員になり次第締め切り。
- ※保育ルームあり。ご希望の方は申込み時にお伝えください。

福祉

京都府中部ブロック難聴者レクリエーション交流会

ツツジ満開のそばで、聞こえにお困りの方やその家族が集い、昼食での交流やゲームなどを楽しみます。

- 日時／4月26日(金) 正午～午後3時(午前11時30分受付)
- 場所／長岡京市中央公民館
- 対象／京都府在住、在勤、在学の中途失聴者や難聴者、家族関係者で聞こえにお困りの方
- 参加費／1,000円(昼食代)
- 主催／京都府
- 主管／京都聴覚言語障害者福祉協会
- 申込み／4月18日(木) までに電話またはファクスで、京都市聴覚言語障害センター地域福祉部 府難聴事業担当(☎841-8337、FAX841-8312)へ。

スポーツ

トレーニング講習会

トレーニング室を利用するための講習会です。申込み時に、登録料(1,000円)と顔写真(3cm×2.5cm)が必要です。



- 日時
 - 5月7日(火) 午前10時～11時
 - 5月12日(日) 午後1時30分～2時30分
 - 5月22日(水) 午後1時30分～2時30分
 - 5月31日(金) 午前10時～11時
- 場所／市民体育館
- 対象／18歳以上の方各5人(12日のみ15人)
- 持ち物／動ける服装、上靴
- 申込み／4月25日(木) 午前10時から直接、市民体育館へ。定員になり次第締め切り。

□トレーニングアドバイスタイム□

すでに市民体育館のトレーニング室登録証をお持ちの方に、トレーニングの方法や器具の使い方などをアドバイスします。事前申込みは不要です。

- 日時
 - 5月7日(火) 午前11時～正午
 - 5月22日(水) 午後2時30分～3時30分
 - 5月31日(金) 午前11時～正午
- 場所／市民体育館
- 持ち物／トレーニング室使用料(300円)、登録証、動ける服装、上靴
- ◎市民体育館☎932-5011、FAX934-1657

ストレッチ&トレーニング講座

ストレッチや器具を使っての軽い筋力トレーニングで体をほぐすことにより、姿勢の崩れや肩こり、腰痛を解消、軽減していきます。

- 日時／5月14日(火) 午前10時～11時
- 場所／市民体育館
- 対象／18歳以上の方11人
- 参加費／500円
- 申込み／4月16日(火) 午前10時から電話で、市民体育館(☎932-5011)へ。定員になり次第締め切り。

ゆめパレアむこうトレーニング1日体験会

- 日時／4月18日(木) 午後2時～4時
- 場所／ゆめパレアむこう 健康増進センター
- 対象／60歳以上の方5人
- 申込み／受講料(1,000円)を添えて、直接、ゆめパレアむこう(☎934-7770、休館日を除く午前9時～午後10時)へ(電話での仮予約可)。定員になり次第締め切り。

骨盤体操～ペルビックストレッチ～

骨盤の歪みは、日常生活にまで支障をきたすこともあります。骨盤まわりの筋肉をゆるめ、正しい位置に戻すことで、いつもとは違う感覚が実感できます。

- 日時／4月24日(水) 午後2時45分～3時45分
- 参加費／1,500円
- 場所／ゆめパレアむこう
- 申込み／直接または電話で、ゆめパレアむこう(☎934-7770、休館日を除く午前9時～午後10時)へ。定員(20人)になり次第締め切り。

天文

天体観望会「土星と春の大三角」

- 日時／5月11日(土) 午後7時～9時
- 場所／天文館
- 申込み／5月1日(水)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受付へ。往復はがきでも申込み可(5月1日必着)。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

↓往信用(表) ↓返信用(裏)…何も書かないでください

617-0005	観望希望日(5月11日)
向日市 向日市向日町 82の1	代表者住所氏名
向日市 向日市向日町 82の1	代表者電話番号
向日市 向日市向日町 82の1	全参加者氏名・年齢(※5人まで)

↑返信用(表) ↑往信用(裏)

◎天文館☎935-3800、FAX935-4380

子育て

みんなで子育てMUKO「親子で遊ぼう! 3B体操」

- 児童福祉週間(5月5日～11日)■
- ～君がいる ただそれだけでうれしいよ～
- 日時／5月8日(水) 午前10時30分～11時30分
- 場所／市民体育館
- 講師／沖明美さん(社団法人 日本3B体操協会)
- 対象／向日市在住の親子30組(要予約)
- ※1歳半～就学前のお子さんが対象です。
- 持ち物／親子の上履き、お茶、タオル、動きやすい服装
- 共催／向日市社会福祉協議会
- 申込み／4月15日(月)から電話で、子育てセンター「すこやか」(☎932-7830)へ。

環境

リサイクル「ひまわり市」出店者募集

- ご家庭の不要品を販売しませんか。
- 日時／5月18日(土) 午前10時～午後2時(予備日 5月19日(日) 同時刻)
 - 場所／市役所本館前 駐車場
 - 資格／向日市在住の20歳以上の個人。予備日も出店できる方で、ごみ、売れ残った品物を持ち帰れる方。
- ※この催しの趣旨に従い、なりわいとしての販売、手作り品、飲食物、大型家電製品、生き物、医薬品、その他法令に違反するものは出品できません。
- 募集店数／50店(1店約2.5m×5.0m)
 - 参加料／1出店につき1,000円(当日徴収)
 - 申込み／4月26日(金) 必着で、往復はがきの往信用(裏)に住所・氏名・年齢・電話番号・出店内容を、返信用(表)に住所・氏名を書き、環境政策課へ。応募は1家族1人に限ります。応募多数の場合は抽選。
- ※雨天時、災害の発生など緊急対応を要する場合、中止することがありますのでご了承ください。
- ※出店者用駐車場については、従来の場所から変更になる可能性があります。
- ◎環境政策課(内線226、227)

図書

「おはなしひろばスペシャル」

- 「子ども読書の日」の記念事業として、「おはなしひろば」を時間を拡大して開催します。親子、お友だちと一緒に楽しみください。
- 日時／4月20日(土) 午前10時30分～(約1時間)
 - 場所／図書館
 - 内容／絵本によるおはなし、ストーリーテリングなど
- ※当日、自由にご参加いただけます。
- ◎図書館☎931-1181、FAX931-1081

そのほかの催し

向日町競輪場の「朝市」

- 「むこう愛菜市」出店の農家が、栽培した新鮮な野菜などを直売します。売り切れ次第終了。
- 日時／4月28日(日) 午前10時～
 - 場所／向日町競輪場内 第1投票所前
 - 主催／向日町競輪場
 - 協力／向日市
- ※「むこう愛菜市」に出店していただける向日市の農家の方を募集しています。
- ◎産業振興課(内線238)



サービス情報

年金

国民年金には学生納付特例制度があります

- 平成24年度に学生納付特例の申請をされた方のうち、平成25年度も学生で、納付特例を希望される方は、年金事務所から送られる「継続申請はがき」を必ず提出してください。はがきが届かなかった方は、年金手帳、学生証、認印(本人の場合は不要)を持って、市民課 年金係に申請してください。
- また、卒業後も国民年金加入のまま納付が困難な方は、保険料免除制度や若年者納付猶予制度などがありますので、ご相談ください。
- ◎市民課 年金係(内線246、216)
京都西年金事務所☎315-1829

市民の情報掲示板



市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。掲載については秘書広報課(内線240)へお問い合わせください。
※参加費などの記載がないものは無料です。

■人材募集

緊急雇用対策

急激な経済情勢の変動により、離職をよぎなくされた方、また未就職卒業の方の方に一時的な雇用の機会を提供するため、京都府緊急雇用対策基金を活用した事業を次のとおり実施します。

●募集事業

①未熟児訪問指導事業／未熟児、低出生体重児の家庭訪問指導、母子健康手帳交付時の相談事業 など

②市民温水プールに係る意向調査事業／アンケート調査、データ整理、統計作業 など

●募集人員／①保健師2人 ②事務員1人

●対象

①保健師資格をお持ちの方

②向日市近郊に在住で、パソコン(ワード、エクセル)が使える方

●採用期間・勤務時間

①5月7日～平成26年3月31日まで。午前9時～午後5時

②5月7日～10月31日まで。午前9時～午後4時の間で4時間

●賃金／①時給1,250円 ②時給850円

●申込み／4月15日(月)～22日(月)の土・休日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時に、健康推進課へ電話で連絡の上、履歴書(写真貼付)をお持ちください。

☎健康推進課(内線333、337)

留守家庭児童会の臨時指導員募集

留守家庭児童会は、放課後や学校の長期休みに、共働きなどのため保護者が昼間、家庭にいない子どもたちが過ごす場です。

●対象／高校卒業以上の健康で子どもが好きな方

●勤務期間／4月～9月(更新あり)

●勤務場所／各留守家庭児童会(市内小学校敷地内)

●勤務時間／平日午後1時～6時の間に3～4時間
※長期休みや学校行事などによる振替休校日(一日育成)は、勤務時間の変更があります。

●時間給／930円

●申込み／市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、直接、教育委員会 生涯学習課(内線835)へ。

■スポーツ

登録しませんか「少年スポーツ団体」

向日市は、市内在住の小学生または中学生11人以上で組織し、心身の健全な発達を図るために運動競技を行っている団体に、その事業に関する経費の補助を行っています。



補助金を希望される団体は、「少年スポーツ団体」としての登録が必要ですので、次の添付書類を添えて、登録申請書を教育委員会 生涯学習課へ提出してください。申請書は市ホームページからもダウンロードできます。

※団体登録をしていない団体は、補助金の交付を受け付けることはできません。

※事業補助金のみを交付します。

●添付書類

①規約 ②構成員名簿 ③平成25年度年間事業計画書 ④平成25年度年間収支予算書 ⑤平成24年度年間事業実績報告書

●申請期限／5月10日(金)

☎教育委員会 生涯学習課(内線835)

■税

軽自動車税の減免

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、または生計を一にする家族が障がい者のためにもっぱら使用する軽自動車は、軽自動車税の減免が受けられます。減免の申請をされる方は、次の必要書類をお持ちの上、納期限の7日前(4月23日)までに税務課で手続きをしてください。

なお、減免の対象は、車種に関係なく障がい者1人につき1台限りです。

※減免は毎年申請が必要となります。

※障がいの程度によっては、対象にならない場合があります。

※普通車の手続きは、府税事務所で行ってください。

※上記の減免以外に構造上、障がい者のためにもっぱら利用される軽自動車も減免の対象となる場合があります。詳しくは税務課までお問い合わせください。

●更新の方／納税通知書に同封している申請書、平成25年度軽自動車税納税通知書兼領収証書(口座振替の方は納税通知書)、身体障害者手帳など、印鑑

●新規の方／平成25年度軽自動車税納税通知書兼領収証書(口座振替の方は納税通知書)、身体障害者手帳など、運転する方の運転免許証、車検証(車検が必要な車種のみ)、印鑑

☎税務課 市民税係(内線222、223)

■相談

身体障害者巡回相談

●日時／5月7日(火) 午前10時～

●場所／長岡京市産業文化会館

●診査科目／整形外科

●内容／補装具などの相談

●持ち物／身体障害者手帳、補装具(現在使用されている車いすなど)、印鑑

●申込み／4月30日(火)までに、障がい者支援課(内線324、FAX932-0800)へ。

■そのほかのお知らせ

京都府地域力再生プロジェクト 支援事業交付金募集

地域に暮らす皆様が、協力して自主的に、暮らしやすく魅力的な地域にしようと取り組まれる「地域力再生活動」を、京都府と市町村は連携して応援しています。

現在、交付金の対象事業を募集しています。募集要項は、市民参画課と市民協働センター「かけはし」で配布しています。詳しくは、京都府ホームページ(<http://www.pref.kyoto.jp/chiikiriyoku/>)をご覧ください。

☎京都府府民生活部 府民力推進課

☎414 - 4452、FAX414 - 4230

老人クラブ会員募集

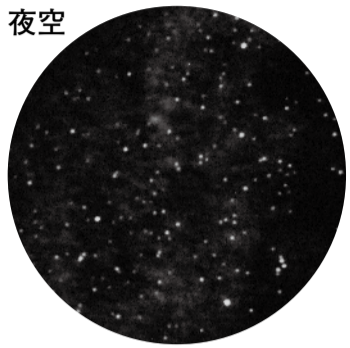
□あなたの元気を地域づくり・街づくりに□

向日市が元気をもち続けていくためには、高齢者の皆さんが元気に活躍していただくことが必要です。

老人クラブは、高齢者の皆さんが、街のため、地域のため、仲間のため、そして何より自分自身のためにスポーツや文化活動などをしていただくライフステージです。

入会申込み・お問い合わせは、各地域の老人クラブか向日市老人クラブ連合会事務局(高齢介護課、内線322)へ。

20周年20万人 向日市天文館



「光っているうちに願いをす
ると、かなう」流れ星の美し
さも見た。こんな物語が子ど
も用にプラネタリウムで投
影される。大人は童心に帰れ
る仕掛けだ。この「たいよう
くんとおつきちゃん」を
はじめ、中高生向けなど五つの
傾向にあり、延べ二十万人に
迫っている。

二十周年を記念して、天文
館はいろいろなイベントを
計画している。宇宙や天体に
関する絵を募集する「絵画
展」や、開館当初からの一般
投影番組を紹介した六十枚
余のポスターの展示など、
二十周年を楽しむプログラ
ムが検討されているという。

番組投影がある。
向日市天文館が今年七月
に二十周年を迎える。ふるさ
と創生事業で各自治体に交
付された一億円を基に、市民
から公募したアイデアを形
にして誕生した。昨年十月に
投影機がデジタルプラネタ
リウム「メディアアグローブ
Ⅲ」と交代、毎土・日曜も開館
したことも手伝って、プラネ
タリウムの入館者は増える

投影中、暗さが怖くて泣
き出す幼児もいるが、大半
は「面白かった」。中には「子
どものときに連れてきても
らってよかったので、私の子
と一緒に来た」という母親
や「以前、連れてきてくれた
祖父を思い出した」という人
もいたという。星空の中に家
族の歴史を紡いでいる趣も
ある同天文館は「一人でも多
く、ぜひ」と話している。

リニューアルの効果じわり



「たいようくん」は「星に会
いたい」。夜空をよく知ってい
る「おつきちゃん」に夜明け
前の一瞬会って、その望みを
お話する。「おつきちゃん」
は「魔法の夜にあえるよ」。

こうして「たいようくん」
は、日の入り前後の夜空を
「おつきちゃん」に案内して
もらう。くじら座、オリオン
座、おおぐま座、こぐま座…。



▲夜空の物語を見ます

傾向にあり、延べ二十万人に
迫っている。

二十周年を記念して、天文
館はいろいろなイベントを
計画している。宇宙や天体に
関する絵を募集する「絵画
展」や、開館当初からの一般
投影番組を紹介した六十枚
余のポスターの展示など、
二十周年を楽しむプログラ
ムが検討されているという。

新着図書



どうしよう!

アイリーン・ローゼンタール 文
マーク・ローゼンタール 絵
クレヨンハウス

ぬいぐるみのポポは、ぼくの犬のお気に入り。いつ
も一緒なのに朝起きると事件がおきていた。ポポがい
なくなっちゃった。ポポはおりこうでぼくにパワーをく
れるんだ。でも、ネコのミュウもポポのことが大好き
で、「だめっ!」ていっても持っていこうとするんだ…。
アメリカ生まれの絵本です。

- 一般図書.....
- 私の日本古代史 上・下巻 上田正昭 著 新潮社
- 山本美香という生き方 山本美香 著 日本テレビ 編 日本テレビ放送網
- 図説明治の宰相 伊藤雅人・前坂俊之 編著 河出書房新社
- 決算書を読む技術 川口宏之 著 かんき出版
- まり子の「ねむの木」45年 宮城まり子 著 小学館
- 広告のなかの名建築[関西篇] 橋爪紳也 著 鹿島出版会
- 男の子ママのためのかっこいい!通園&通学グッズ 石川ゆみ他 著 大泉書店
- VOGUE ON ココシャネル ブロンウィン・コスグレーヴ 著 ガイアブックス
- 家で作れるアイルランド料理 松井ゆみ子 著 河出書房新社
- ラファエロの世界 池上英洋 監修・執筆 新人物往来社
- よくわかる!グラウンド・ゴルフ基本 朝井正教 著 ベースボール・マガジン社
- むつかしきこと承り候 岩井三四二 著 集英社
- ハピネス 桐野夏生 著 光文社
- 李世民 上・下巻 塚本青史 著 日本経済新聞出版社
- 慟哭の家 江上剛 著 ポプラ社
- 歴史が後ずさりするとき ウンベルト・エーコ 著 岩波書店

- 児童図書.....
- 写真でみる世界の子どもたちの暮らし ベニー・スミス ザハヴィット・シェイレヴ 編著 あすなろ書房
- ビジュアル宇宙をさぐる! 全5巻 渡部潤一 監修 ポプラ社
- 土をつくる生きものたち 谷本雄治 文 盛口満 絵 岩崎書店
- 米が育てたオオクワガタ 山口進 写真・文 岩崎書店
- 食べられたがる果物のヒミツ 盛口満 文・絵 少年写真新聞社
- ツキノワグマ 宮崎学 著 偕成社
- みどりのスキップ 安房直子 作 偕成社
- がんばれゆうくん一年生 西本鶏介 作 鈴木出版
- ねこのたからさがし さえぐさひろこ 作 鈴木出版
- たいこうちろう 庄司三智子 作 佼成出版社
- もちっこやいて やぎゆうげんいちろう 作 福音館書店
- せんねんまんねん まどみちお 詩 柚木沙弥郎 絵 理論社
- このフクロウったら!このブタったら! アーノルド・ロベール 作 エイドリアン・ロベール 彩色 長崎出版
- なりたいものだらけ ジェリー・スピネリ 作 ジミー・リャオ 絵 鈴木出版
- 進化のはなし スティーブ・ジェンキンズ 作 評論社
- 北極熊ナヌーク ニコラ・デイビス 文 ゲイリー・ブライズ 絵 BL出版
- 道はみんなのもの クルーサ 文 モニカ・ドペルト 絵 さ・えら書房



消費生活トラブルにご用心

賃貸住宅退去時のトラブル

相談事例

賃貸マンション退去時に貸主から壁のクロス張り替え代、ハウスクリーニング代などの請求を受けた。特に汚したこともなく納得できない。

アドバイス

賃貸住宅を退去する際、借主には原状回復の義務があります。

原状回復とは、完全に入居時の状態に戻すことではなく、借主の故意や不注意などにより生じた損耗、傷などの破損部分をもとの状態に戻すことをいいます。したがって、経年変化、自然損耗、通常使用による変化まで借主が負担する必要はありません。

ただし、使い方がよくなかったために生じた修繕費用については、借主が負担する必要があります。

事例の「壁のクロス張り替え代」については、通常の使い方による損耗（日焼けによる退色など）であれば、借主が負担する必要はなく、貸主が負担すべきと考えられます。

また「ハウスクリーニング代」についても借主が通常の清掃を実施している場合には、それ以上の負担義務はないと考えられます。

修繕費用を請求されたら、まず明細書を含め、内容をよく確認し、納得できない点があれば申し出て、話し合しましょう。

トラブルに遭わないためには、入居時に原状回復についての記載がある契約書の内容をよく確認しましょう。また、貸主に立ち会ってもらって、入居前には部屋の状況を確認し、退去時には原状回復が必要な場所について確認し合うことが必要です。

万一トラブルがおきたときは、相談室までご連絡ください。

※国土交通省のHPに原状回復の費用負担の在り方についての一般的な基準である「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」が掲載されています。参考にしてください。

一人で悩まず消費生活相談へ

- 相談日時
 - 毎週月・水曜日、午前9時～正午、午後1時～4時
 - 毎週火・木・金曜日、午後1時～4時
- ※祝日を除きます。
- 相談場所／相談室1(市役所本館1階)
- ☎消費生活相談専用電話☎931-8168

お問い合わせ 防災安全課 (内線235)

お問い合わせ 図書館☎931-1181

